

JAさが

資料3

青果物物流ガイドブック



JAさが園芸部青果物CRC

令和6年4月

物流2024年問題に向けて

1. 背景

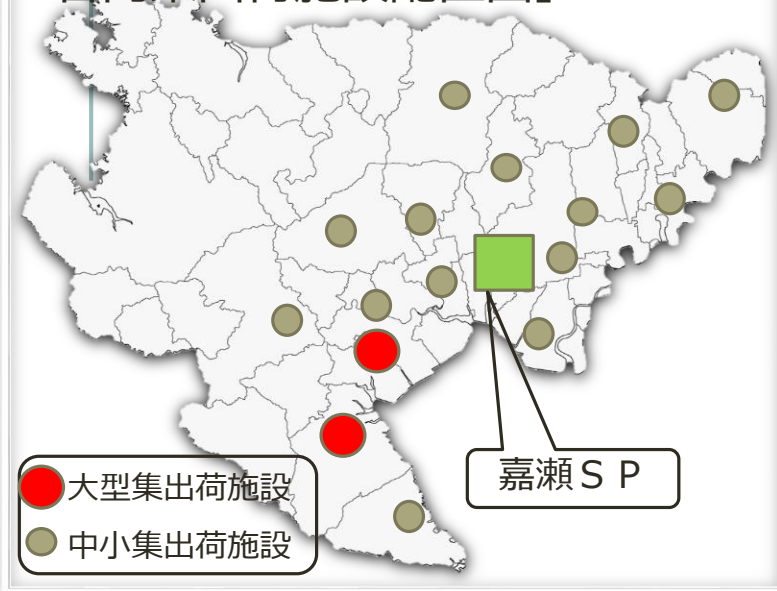
- JAさが管内に物流拠点がなく、個々の車両が複数の選果場(集荷所)での集荷を行っている。
- 納品先(市場等)においても、それぞれ個々の車両が複数市場の納品を行っている。
- そのためドライバーの労働時間超過が常態化しており、輸送会社から集荷時間の短縮及び市場等での荷下ろし件数を減らすよう求められている。
- 加えて市場での待機時間問題が存在しており、抜本的な物流スキームの改善が求められている。
- 上記の課題を改善することによりドライバーの業務負担の軽減及び青果物の安定輸送の環境を整備し2024年問題に対応する必要がある。

2. 青果物CRCの取組み

- (1) 地域ストックポイント(SP)の活用による 集荷便と幹線便の分離
- (2) 標準(11型)パレット輸送の拡大(パレット適合段ボールへの切り替え)
- (3) 積載率の向上による運賃抑制及び輸送ルートの確立

地域物流と幹線物流の分離

「管内集出荷施設配置図」



【地域物流】



「嘉瀬SPから幹線物流へ！」

〈ストックポイント風景〉



◇方面別に仕分け作業！

〈積込作業風景〉



◇多品目で積載率向上！

〈各消費地へ向け出発〉



標準型(11型)パレット輸送の拡大

JAさが主要品目(大ロット)中心にレンタルパレットでの出荷を開始！

〈パレットへロボットにて自動積み込み〉



〈積みつけ完了〉



〈トラックへ積み込み風景〉



《パレット輸送へ転換》

- ◇トラックへの積込、荷下ろし、待機時間の短縮
- ◇ドライバーの労働時間の規制範囲に対応

11型パレット適合段ボール取組み



《新・旧段ボール比較》

◇JAさが玉葱共選品
(令和6年産より)10kg、20kgDB

◇他品目随時切替え予定

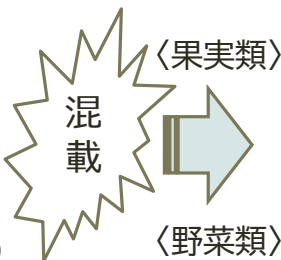


〈消費地へ向けて出発〉

積載率の向上と輸送ルート確立

積載率向上対策

《地域SPより各方面へ》



《複数品目積み合せによる積載率向上》



- ◇方面別に複数品目積み合わせ！
- ◇ストックポイントの最大活用！

《地域SPより各方面へ》



幹線輸送ルートの確立

◇1集荷施設より大口ロット及び複数品目積み合わせ………満車直行

◇方面別に幹線車で複数の市場へ送る消費地SPによる輸送………運べないリスク回避

《満車直行風景》

《大口ロット品目》



《複数品目》



《消費地SP活用イメージ》



これまでの輸送試験の内容

- (1)九州北部3県青果物共同輸送試験(関東)「福岡、佐賀、長崎3県」 R3年11月
- (2)アスパラガス陸送(トラック)輸送試験(関東) R4年8月 ……R5年産杵藤地区稼働
- (3)いちごの鉄道輸送(防振パレット活用)による品質試験(関東) R5年2月
- (4)いちごの鉄道輸送(スーパークーリングコンテナ)による品質試験(関東) R5年4月
- (5)梅陸送「航空～トラックへ切換え」試験(関東) R5年5月 ……6年産より本格稼働
- (6)玉葱11型パレット適合段ボール輸送試験 R5年8月 ……6年産より共選のみ切替
- (7)JR貨物を活用した輸送試験(モーダルシフト)なす、キャベツ、胡瓜 R5.12～R6.3
- (8)大田市場共同荷受試験(東一、荏原) R5年11月～継続中
- (9)蓮根レンタルパレットでの輸送試験(九州) R5年12月
- (10)北九州SPとの共同試験(関東) R6年1月～R6年3月
JAさが青果物と全農北九州SPの青果物を混載
実施日:令和6年1月より週1回実施



いちご鉄道輸送試験風景



大田市場共同試験風景



蓮根パレット輸送試験風景

JAさが青果物出荷実績

《野菜》

単位:トン

品名	出荷数量
いちご	2,422
きゅうり	7,936
とまと	1,754
なす	1,467
その他果菜類	403
たまねぎ	42,636
れんこん	795
アスパラガス	1,533
きゃべつ	808
その他葉茎類	1,954
その他野菜	2,694
野菜計	64,402

《果実》

単位:トン

品名	出荷数量
ハウスみかん	471
温州みかん	15,275
中晩柑類	2,639
落葉果樹	605
果実計	18,990

《花卉》

単位:トン

品名	出荷数量
バラ	1,222
キク	457
その他切花	258
花苗	853
花卉計	2,790

令和5年度実績より